

広 報

たかはま

2012
2 / 1
FEBRUARY
No.1164

主な
内容

- 新地方公会計制度による4つの財務書類を公表します
- 学校体育施設スポーツ開放利用団体の登録受付
- かわら美術館 第21回日本陶芸展



表紙 江戸から続く火消しの妙技

各種相談

市長との対話日

2月3日(金)・3月2日(金) 午前9時～正午 市長応接室

※3月2日(金)の対話日は2月24日(金)までに、人事グループ(☎52-1111内線309)へ申し込んでください。

税務相談(税理士)

2月14日(火) 午後1時～3時 市役所市民相談室

※相続・贈与・不動産取得などに関する税一般。予約優先(☎52-1111内線264)です。

労働相談(西三河事務所職員)

2月8日(水) 午後1時～4時 市役所市民相談室

※職場での悩みごと・困りごとなど(解雇・賃金・労働時間など)

市民相談(市民生活グループ職員)

平日 午前8時30分～午後5時15分 市役所市民相談室

※市役所へのご意見・ご要望など。

日系人相談(ポルトガル語の分かる相談員)

午前8時30分～午後5時 市役所市民生活グループ

※庁舎内の案内、通訳など。

人権相談(人権擁護委員)

2月2日(木) 午後1時～3時 市役所市民相談室

※いじめ、虐待、差別などの人権問題。

行政相談(行政相談委員)

2月2日(木) 午後1時～3時 市役所市民相談室

※国、県、市などに対する苦情・要望など。

消費生活相談(消費生活相談員)

2月10日(金) 午後1時～4時 市役所市民相談室

※消費者トラブルの相談など。

教育相談

月～水 午前8時30分～午後4時30分

木・金 午前9時30分～午後1時

ほっとスペース(いきいき広場3階)

※事前にほっとスペース(☎53-5101)または学校経営グループ(☎52-1111内線345)へ申し込んでください。

心配ごと相談(弁護士)

2月1日(水)・15日(水)

午後1時～3時45分 いきいき広場

※予約制。事前に、社会福祉協議会(☎52-2002)へ申し込んでください。

介護保険相談(介護保険グループ職員)

平日 午前8時30分～午後5時15分 いきいき広場(☎52-9871)

家庭児童相談(家庭児童相談員)

平日 午前9時～午後4時 いきいき広場(☎52-9872)

※子どもと家庭の悩み事相談など。

母子自立支援相談(母子自立支援員)

平日 午前9時～午後4時 いきいき広場(☎52-9872)

※自立に必要な情報提供・指導・相談など。

母子家庭就業相談(県就業相談)

2月21日(火) 午後2時～4時 いきいき広場(☎52-9871)

心理相談(臨床心理士)

毎週水曜日 午後1時～5時

※予約制。事前にいきいき広場(☎52-9871)へ申し込んでください。

障がい相談(相談支援専門員)

平日 午前8時30分～午後5時15分 いきいき広場(☎52-9610)

※障がい者の生活全般に関する相談など。



ちはる
鳥山 千陽ちゃん
(二池町六丁目)

2月行事カレンダー

CALENDAR

1	水	
2	木	ベビーブックのひととき(吉浜公民館)
3	金	
4	土	チョイと健康フェスティバル(高浜エコハウス) 図書館紙芝居の日
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	建国記念の日 トキの会のおはなし会(図書館)
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	

人口と世帯数(平成24年1月1日現在)

()前月比

■人口 / 45,801人 (+47) ■世帯数 / 17,683世帯 (+49)
■男 / 23,758人 (+16) ■女 / 22,043人 (+31)

16	木	
17	金	
18	土	かわら美術館特別展「第21回 日本陶芸展」～3月25日 人形小路ひなめぐり～3月4日 図書館紙芝居の日
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	まちづくりシンポジウム(市民センター)
27	月	
28	火	
29	水	

第7回 高浜市の未来を創る市民会議 開催!!

～総合計画を協働で実行しよう! ②～

市民会議では、総合計画を「生きた計画」としていくために、市民の皆さんと行政が協働しながら、計画の「実行」と「点検・確認」を行っています。

第7回市民会議(12月19日開催)では、前回に引き続き、総合計画の目標達成に向けて協働で実行していきこうと各分科会が設定した「実行テーマ」について、活発な意見交換が行われました。

産業・観光分科会



「これは売れる!(いける!)」情報を集めよう

市内のボランティア活動の状況と、コミュニティ・ビジネスに関するアンケートの集計結果について、これまで集めた情報を共有しました。ボランティア活動については、他の分科会との連携も視野に入れ、いかに地域の人材を掘り起こしていくかを、検討していきます。

地域福祉分科会



NEWボランティア人の発掘

ちょっとした思いやり・優しさなど、ボランティアを広く捉えた「NEWボランティア人の発掘」に関するアンケートの結果をもとに、意見交換をしました。

意見

- ・ボランティアの機会・周知・交流の場が必要。
- ・ちょっとしたことで頼みやすい仕組みがあると良いな。
- ・アンケート結果をお知らせしてほしい。

健康分科会



平成23年度 分科会「実行テーマ」

分科会	実行テーマ
財政	市民のみなさんに市の財政状況を解ってもらおう!
自治推進・協働	①自治基本条例の子ども向け副読本を考えよう! ②自治基本条例を頂点とする条例などを体系化しよう!
教育・子ども	教育・子どもをめぐる地域連携のあり方を考えよう!
産業・観光	「これは売れる!(いける!)」情報を集めよう
環境・憩いの場	「高浜市分別便利帳」の作成・配布
防犯・防災、快適な都市空間	①地域防災ネットワーク(案)を考えよう! ②標高の「見える化」を考えよう!
地域福祉	NEWボランティア人の発掘
健康	①『健康たかはま21』の推進 ②「いきいき健康マイレージ」事業の推進

「いきいき健康マイレージ」事業の推進

「いきいき健康マイレージ」を広げていく方法について意見交換をしました。

意見

- ・身近なところでポイントや通帳がもらえると良いな。
- ・もっと積極的にPRが必要。口コミも大事。
- ・どういう活動にポイントが付くのか、分かりやすく示してほしい。

市民会議の内容は、市公式ホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/seisaku/>

傍聴を希望される方は問合せ先までご連絡ください!

問合せ先 市役所地域政策グループ ☎52-1111(内線351)

まちづくり協議会の活動紹介

地域の課題や魅力は、地域に住んでいる人が一番よく知っています。そこで、高浜市では、それぞれの地域の特性をふまえながら、地域にとって一番ふさわしい方法で課題を解決していただき、元気で活力に満ちたまちづくりを推進するために「地域内分権」を進めてきました。その取組み内容や効果などをご紹介します。

みんなで守ろう!地域の資源と伝統文化



子ども菊人形制作

吉浜まちづくり協議会では、「菊1本でまちづくり」と銘打って、子どもたちや地域住民と、菊の栽培から吉浜伝統の文化である菊人形づくりなどを通して、異世代交流、伝統文化の継承、地域の活性化に力を入れています。菊人形に対して、子どものころから関心を持ってもらうため、秋に行われる菊まつりでは、園児や小学生によって作られた子ども菊人形を展示しています。

高取まちづくり協議会では、地域の散歩コースにもなっている稗田川を、黄色の彼岸花でいっぱいにしようと、昨年度より球根を植えています。以前は、子どもたちの遊び場であった稗田川を、もう1度たくさんの方が集まり、愛される川にしようと、彼岸花以外にも、花を植えたり、草刈りを行い、地域の人たちの手で、ゴミのない、きれいな川を目指して、取り組んでいます。



稗田川 彼岸花植栽



大山緑地 千本桜ライトアップ



大山緑地 大たぬき清掃

高浜小学校区にある大山緑地には、「千本桜」として有名なたくさんの桜や、高さが5mもある大たぬきの像があります。高浜まちづくり協議会では、このきれいな桜をずっと残していきたいと、地域の人による里親制度を設け、桜の木の植樹や手入れ、公園の清掃などを行っています。また、大たぬきの像も、愛着を持って、自分たちの手できれいにしていこうと、地域の子どもから大人までが参加して、きれいに磨きました。

このほかにも、高浜市にはたくさん「まちの自慢」があります。みんなが、お祭りやイベントに積極的に参加して盛り上げたり、愛着や誇りをもって大事にしていくことで、高浜市の自慢を守り、残していきましょう!



まちづくり協議会 からのお知らせ



◆◆◆翼まちづくり協議会◆◆◆

◆AED普通救命講習に参加しませんか？

AEDを用いた救命講習を実施します。大切な人を救うことができるかもしれません。ぜひこの機会に受講してみたいですか？

と き 2月26日(日) 午前9時～正午
と ころ 翼ふれあいプラザ
定 員 20人
内 容 心肺蘇生法、AED取扱講習
問合せ先 翼まちづくり協議会(☎55-1822)

◆◆◆南部まちづくり協議会◆◆◆

◆親子で体験型防災学習を開催します！

防災に役立つものづくりを体験しながら、防災学習を行います。ぜひご参加ください。

と き 2月19日(日) 午後1時30分～4時30分(午後1時より受付開始)
と ころ 港小学校体育館
内 容 非常持ち出し袋の中身点検
ゴミ袋で服を作ろう！
新聞紙で紙スリッパを作ろう！ など
問合せ先 南部まちづくり協議会(☎52-2123)

◆◆◆高取まちづくり協議会◆◆◆

◆稗田川沿岸の樹木伐採を行いました！

稗田川をふれあいの場にするプロジェクトの一環として、論地橋から中学橋の稗田川沿岸にあった密集林の間伐を行いました。木が密集していたため、防犯上不安の声がありましたが、間伐により視界が広がりました。これからも住民の皆さんのふれあいの場となるような稗田川を目指して活動していきます。ご期待ください！



◆◆◆吉浜まちづくり協議会◆◆◆

◆クリーン大作戦Ⅱ 道路清掃を実施します！

お近くの場所で、ぜひご協力をお願いします。

と き 2月12日(日) 午前9時～10時ごろ
と ころ 県道碧南高浜環状線、名古屋碧南線 など
(集合場所は、町内会により異なります)
※道路清掃終了後は、丸畑公園にておしるこが振舞われます！
問合せ先 吉浜まちづくり協議会(☎52-1101)

◆◆◆高浜まちづくり協議会◆◆◆

◆4町合同運動会を開催します！

青木町・春日町・沢渡町・稗田町合同の運動会を開催します。ご参加、ご声援をお願いします。

と き 2月12日(日) 午前9時～正午
と ころ 高浜小学校体育館
内 容 綱引き、スリッパ飛ばし、玉入れ、パン食い障害物競走、チーム対抗リレー
問合せ先 高浜まちづくり協議会(☎87-9112)

自治基本条例の紹介

～私たちの愛するまち高浜市を 未来へとつなげていくために～

今年度4月よりスタートした「自治基本条例」。「高浜市のまちづくりはこう変わる!こう変える!」をテーマにご紹介していきます。

高浜市のまちづくりは、自治基本条例の理念をもとに実施されていきます！



条例の詳細については、
市公式ホームページのトップページ
「高浜市自治基本条例」をクリック!!

コラム⑤ ～第3条「条例の位置づけ」～

【第3条】 この条例は、高浜市のまちづくりに関する基本を定める最高規範であり、市民、議会及び行政は、この条例を誠実に遵守するものとします。

2 議会及び行政は、他の条例、規則、計画等の制定、改廃等に当たっては、この条例の趣旨を尊重し、この条例との整合を図らなければなりません。

★自治基本条例は、高浜市のまちづくりに関する「最高規範」として、政治責任における最高上位のルールとなります。

★他の条例や規則、各種計画をつくったり、見直す場合には、自治基本条例の内容に合うように整合をとっていかねばなりません。

問合せ先 市役所地域政策グループ ☎52-1111(内線352)

新地方公会計制度による4つの財務書類を公表します

市民の皆さんに市の財政状況をご理解いただくため、「新地方公会計制度」に基づき、民間企業会計の考え方を導入し、一般会計のほか企業会計などを含めた本市の資産と負債のすべての状況(平成22年度末)を4つの財務書類にまとめてお知らせします。

連結の範囲

一般会計、特別会計、水道企業会計、土地開発公社、高浜市総合サービス(株)を連結しています。



【連結貸借対照表】

市にどれだけの財産があるか、その内訳はどのようなものかを表しています。

資産の部(これまで積み上げてきた資産)	負債の部(将来世代が負担する金額)
①金融資産…………… 72.2億円 (預金、未収金など)	①地方債…………… 202.8億円
②事業用資産…………… 470.3億円 (市役所、学校などの土地・建物など)	②借入金…………… 2.7億円
③インフラ資産…………… 774.3億円 (道路、上下水道、橋などの土地・設備など)	③退職給付引当金…………… 24.8億円
	④その他…………… 6.7億円
	負債合計 237億円
	純資産の部(現在までの世代が負担した金額)
	純資産合計 1,079.8億円
資産合計 1,316.8億円	負債および純資産合計 1,316.8億円

【連結資金収支計算書】

現金の流れを示すものであり、その収支を性質に応じて、区分して表示することで、市がどのような活動に資金を使ったかを表しています。

平成22年度期首残高	18.5億円
①経常的収支…………… 17.6億円 (行政サービス実施による収支)	
②資本的収支…………… ▲1.3億円 (固定資産の購入売却による収支)	
③財務的収支…………… ▲10.6億円 (借入・返済による収支)	
当期収支額(①-②-③)…………… 5.7億円	
平成22年度期末残高	24.2億円

【連結純資産変動計算書】

貸借対照表に計上されている純資産が、1年間でどのように増減したかを表しています。

純資産の増減は、将来サービスに対する蓄えの増減を意味します。

平成22年度期首残高	1,087.7億円
①純資産の増加…………… 194.7億円 (市税収入、国・県などからの補助金など)	
②純資産の減少…………… 202.6億円 (資産の減価償却、純行政コスト)	
当期変動額(①-②)…………… ▲7.9億円	
平成22年度期末残高	1,079.8億円

【平成22年度決算分に基づく市民一人あたりの換算額】

市民1人当たりの資産	市民1人当たりの負債
約290万円(前年比 約5万円の減少)	約52万円(前年比 約3万円の減少)
市民1人当たりの純資産	市民1人当たり行政サービスを提供するために要する費用(市税など)
約238万円(前年比 約3万円の減少)	約35万円(前年比 約3万円の減少)

(平成23年3月31日現在人口:45,457人)

【平成21年度と平成22年度の比較】

貸借対照表	21年度(A)	22年度(B)	前年比(B)-(A)
資産合計	1333.6億円	1316.8億円	↓▲16.8億円
負債合計	245.9億円	237億円	↓▲8.9億円
純資産合計	1087.7億円	1079.8億円	↓▲7.9億円
行政コスト計算書	21年度(A)	22年度(B)	前年比(B)-(A)
経常費用	190.5億円	178.3億円	↓▲12.2億円
経常収益	21.3億円	19.1億円	↓▲2.2億円
純行政コスト	169.2億円	159.2億円	↓▲10.0億円
純資産変動計算書	21年度(A)	22年度(B)	前年比(B)-(A)
純資産増加	191.7億円	194.7億円	↑ 3.0億円
純資産減少	208.4億円	202.6億円	↓▲5.8億円
当期変動額	▲16.7億円	▲7.9億円	↑ 8.8億円
資金収支計算書	21年度(A)	22年度(B)	前年比(B)-(A)
経常的収支	11.0億円	17.6億円	↑ 6.6億円
資本的収支	▲8.9億円	▲1.3億円	↑ 7.6億円
財務的収支	▲4.8億円	▲10.6億円	↓▲5.8億円
当期収支額	▲2.7億円	5.7億円	↑ 8.4億円



貸借対照表からわかること

市の所有する建物や道路、下水道などの経年劣化により資産が減りました。

行政コスト計算書からわかること

昨年度と比べ、市民の皆さんに提供した行政サービスの総額は、昨年度限定で実施された定額給付金の終了などの影響もあり減少しましたが、人にかかるコストなどの減少もあり、より効率的に行政サービスの提供ができたと言えます。

純資産変動計算書からわかること

普通交付税など、国・県からの補助金などの増加などにより、収入は増えましたが、公共施設の経年劣化などによる資産の減少がそれを上回ったため、将来世代への蓄えが減ってしまいました。

資金収支計算書からわかること

経常的収支、資本的収支を合計した基礎的財政収支（プライマリーバランス）は、昨年度に引き続き黒字を維持しています。財務的収支については、昨年度より借入額が減少したため、マイナスとなりました。

財務書類からわかる高浜市の現状

【純資産が減少しました】

純資産比率（純資産合計／資産合計）については80%を超えており、本市の財政状況は良好と言えます。しかしながら、当期変動額として7億9千万円のマイナスとなっており、一般企業でいう「赤字」が発生している状態にあります。経常的な行政サービスにかかったコストについては、対前年12億2千万円の削減を図りましたが、税収の回復が不透明な現状では、より効率的な行政運営に努める必要があります。

【資産の更新準備が必要です】

小・中学校などの事業資産や道路・下水道といったインフラ資産の経年劣化により資産総額が減少しています。インフラ資産の1年間の経年劣化分のみでも11億7千万円の資産減少がある中、資産更新に要する資金については、十分な準備ができていない状況であり、将来の資産更新に向けた対策が必要となっています。



【連結行政コスト計算書】

現役世代にどれだけの行政サービスを提供したのかを表しています。

民間企業における「損益計算書」にあたります。

経常費用(A)	178.3億円
①人にかかるコスト……………	29.3億円 (職員給料など)
②物にかかるコスト……………	18.9億円 (消耗品、減価償却費など)
③経費・業務関連コスト…………	28.2億円 (業務委託、利息の支払など)
④保険給付・補助など…………	101.9億円 (介護・国保給付費・市民などへの補助金)
経常収益(B)	19.1億円
使用料・手数料など……………	19.1億円 (行政サービスの利用者が負担する手数料など)
純行政コスト(B)-(A)	159.2億円

問合せ先 財務評価グループ ☎52-1111(内線306)

情報ファイル

information file



年金・医療

国民年金基金に加入しませんか

国民年金基金は、自営業などの方々が老齢基礎年金（国民年金満額で年額78万8,900円）に上積みする形で、より豊かな老後を保障する公的な年金制度です。

加入できる方は、国民年金に加入し、保険料を納めている第1号被保険者の方です。

次のような特徴があります。

- ・終身年金が基本
 - ・年金額が確定、掛金額も一定
 - ・税制上の優遇
 - ・自由なプランの設計が可能
 - ・万一のときは家族に一時金
 - ・少ない掛金でも始められ、掛金は途中で増減できます。
 - ・年齢、性別、タイプで細かく区分けされていますので、詳しくは問い合わせてください。
- ただし、国民年金の付加年金を納付している方が基金に加入した場合、付加年金の納付はできなくなります。

問合せ先

愛知県国民年金基金

☎0120-433-63173

高額医療・高額介護合算療養費制度

1年間の医療費と介護サービス費の両方の自己負担額を合算して、下表の自己負担限度額を超えた場合には、申請により自己負担の一部が支給されます。

申請方法 平成23年12月に支給の対象となる被保険者の方へお知らせを送付しました。未申請の方はお知らせに記載された問合せ先に申請してください。

※一定期間申請のない方については、再度ご案内する場合があります。

※計算対象期間中（毎年8月1日から翌年7月31日までの間）に市町村を転居をした方やほかの医療保険制度から後期高齢者医療制度に移られた方には、支給の対象となる旨のお知らせができない場合があります。支給の対象となるかどうかを確認いただき、具体的な手続きやご不明な点については、問い合せ先までご相談ください。

問合せ先

・ 圃市民窓グループ

☎5211111

国保担当 内線261・262

後期高齢者医療担当 内線227

医療費と介護サービス費を合算する場合の自己負担限度額

所得区分	70歳未満	所得区分	70歳以上75歳未満または後期高齢者医療被保険者
上位所得者	126万円	現役並み所得者	67万円
一般	67万円	一般	56万円
住民税非課税世帯	34万円	低所得者Ⅱ	31万円
		低所得者Ⅰ	19万円

※自己負担限度額は、毎年8月1日から翌年7月31日までの1年間の合算を対象とします。

※高額療養費や高額介護（予防）サービス費に相当する額は、計算対象の自己負担額から除いて計算します。

いきいき広場内介護保険グループ
☎5219871

井野吟紅書展

広告

とき 2012.3.6 [火]—11 [日]
11:00-19:00 最終日 17:00

ところ 東京銀座・鳩居堂画廊 4F

主催 紅玉会 共催 何有社
後援 高浜市／高浜市教育委員会／高浜市文化協会
(財)独立書人団／毎日新聞社／(社)中部日本書道会

過払い金の返還 債務整理の無料相談

刘谷駅から 徒歩0分
着手金0円

事件処理に着手するまで

このような方はご相談下さい！

- 払い過ぎた利息を取り戻したい!
- 過払い金のある貸金業者が倒産したら?
- 年収の1/3以上は借りられないの?

司法書士 今井裕司

刘谷市南桜町1-73 南口ファミマ2F
司法書士法人 あいち司法&相続

0120-979-851

児童センター

平成24年度
母親クラブ員募集

場所	東海児童センター	中央児童センター	翼児童センター	吉浜児童センター	
定員	各グループおおむね20人				
会費	年間500円(後日集金します)				
活動予定日	0歳児	水曜日	月曜日	木曜日	・水・木・金曜日のいずれかの曜日で活動します。 ・各グループの活動日は打ち合わせ会で決定します。
	1歳児	金曜日	木曜日	水曜日	
	2歳児	水曜日	木曜日	金曜日	
活動回数時間	月2回程度 午前10時～11時30分				
打合せ会日時	2月24日(金) 午前10時～	2月23日(木) 午前10時～	2月23日(木) 午前10時～	2月23日(木) 午前10時～	
問合せ先	☎52-5126	☎52-3014	☎54-2833	☎52-1019	
申込方法	2月1日(水)～17日(金)に各児童センターへ直接申込				
その他	大人だけのグループも同時募集しています。				

親子グループ対象児

- ・0歳児グループ
平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれ
- ・1歳児グループ
平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれ
- ・2歳児グループ
平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ

春の東海まつり

とき 2月25日(土) 午前10時～

正午

ところ 東海児童センター

対象・定員 6歳未満の幼児
(保護者同伴)・小学生 70人

参加費 100円

内容 くじ、お菓子のつかみどり、輪投げ・的あてなど

申込期間 2月8日(水)～18日(土)

問合せ先

東海児童センター
☎52-5126

春の中央まつり

とき 2月25日(土) 午前10時～

正午

ところ 中央児童センター

対象・定員 6歳未満の幼児
(保護者同伴)・小学生 80人

参加費 100円

内容 母親クラブ子どもクラブ
成果発表「ポケモンおみくじ」
いろいろなゲームに挑戦

申込期間 2月8日(水)～18日(土)

問合せ先

中央児童センター
☎52-3014

よしはまセンターまつり

とき 2月25日(土) 午前10時～

11時30分

ところ 吉浜児童センター

対象・定員 6歳未満の幼児
(保護者同伴)・小学生 80人

参加費 100円

内容 サークット遊び、制作、ゲーム

申込期間 2月8日(水)～18日(土)

問合せ先

吉浜児童センター
☎52-1019

つばさ春まつり

とき 2月25日(土) 午後1時30分～3時30分

ところ 翼児童センター

対象・定員 6歳未満の幼児
(保護者同伴)・小学生・中学生 80人

内容 母親クラブ・子どもクラブ
活動報告、コーナー遊び

参加費 100円

申込期間 2月8日(水)～18日(土)

問合せ先

翼児童センター
☎54-2833

申込方法

参加費を添えて、各児童センターへ直接申込

※午前9時より、申込受付開始。

※定員になりしだい締切。

※

※

※

※

※

※

会場	安城消防署	刈谷消防署	知立消防署
講習会名	小児・乳児応急手当講習会	普通救命講習会I	上級救命講習会
開催日	2月11日(土)	2月12日(日)	2月18日(土)・19日(日) 2日間
開催時間	午前9時～11時	午前9時～正午	2月18日…午前9時～午後3時 2月19日…午前9時～正午
定員	先着20人	先着20人	先着20人
申込先細	無料 2月5日(日)午前9時から募集開始 ☎75-2494 救急係へ	無料 2月5日(日)午前9時から募集開始 ☎23-1299 救急係へ	無料 2月5日(日)午前9時から募集開始 ☎81-4144 救急係へ
対象	碧海5市在住・在勤の方 ※いずれの会場でも受講できます。		

救命講習会

消防

図書館情報



問合せ先 図書館 ☎52-0240

2月の休館日

7日(火)、14日(火)、21日(火)、
28日(火)



❖紙芝居の日

とき 2月4日(土)、18日(土)
午後2時30分～3時

ところ 図書館子ども読書支援
室「えほんの森」

内容 絵本や紙芝居の読み聞
かせ

読み手 土ようおはなし会

❖トキの会のおはなし会

とき 2月11日(土) 午後2
時30分～3時

ところ 図書館子ども読書支援
室「えほんの森」

内容 絵本や紙芝居の読み聞
かせ

読み手 トキの会

❖ボランティア養成講座(全2回)

とき 午前10時～正午

- ・第1回／2月16日(木)
- ・第2回／2月23日(木)

ところ 図書館学習室

内容 ・第1回／おはなし会の小道具作り
・第2回／小道具を用いたおはなし会の実践

講師 矢野正枝氏(保育と人形の会講師)

対象 一般

定員 30人(2回とも出席できる方優先)

参加費 無料(材料費として1,000円必要)

申込方法 2月2日(木)より直接または電話で申込

※定員になりしだい締切。

❖えほんの森

読書相談やおはなし会を開催しています。

お気軽にご利用ください。

- ・月曜日 午後1時～4時(児童向けおはなし会)
- ・水曜日 午前9時30分～午後0時30分(乳児向けおはなし会)
- ・金曜日 午前9時30分～午後0時30分(乳児向けおはなし会)
- ・土曜日 午前9時30分～午後0時30分(児童向けおはなし会)

対象 「えほんの森」利用者 読み手 読書アドバイザー

❖赤ちゃんおはなし会 「あんよ☆あんよ」

とき 2月6日、13日、20日、
27日(毎週月曜日)

午前10時30分～11時

ところ 高取公民館1階図書室

内容 絵本や紙芝居の読み聞
かせ、絵本の紹介、読書相談

対象 0歳～3歳児と保護者

読み手 図書館スタッフ

❖みんなのおはなし会 「よむ♪よむ」

とき 2月5日、12日、19日、
26日(毎週日曜日)

午後2時～2時30分

ところ 高取公民館1階図書室

内容 絵本や紙芝居の読み聞
かせ、絵本の紹介、読書相談

対象 幼児～小学生、一般

読み手 図書館スタッフ

❖吉浜おはなし タッチ

とき 2月12日(日)(毎月第2
日曜日)午後3時～3時30分

ところ 吉浜公民館1階図書室

内容 絵本や紙芝居の読み聞
かせ、絵本の紹介など

対象 幼児～小学生

読み手 図書館スタッフ

スポーツ

学校体育施設 スポーツ開放 利用団体の登録受付



4月1日(日)から開始する平成24年度学校体育施設スポーツ開放に伴い、各施設の利用団体の登録を受け付けます。

開放施設 市内各小・中学校の体育館と運動場

開放種目 バレーボール、卓球、バドミントン、バスケットボール、軟式野球、ソフトボール、少年野球、少年サッカー、レクリエーションなど

利用できる範囲 原則としてスポーツの練習やレクリエーションの講習などとし、スポーツ以外の文化活動などは対象

となりません。

※登録されていない団体には開放できませんので、かならず登録をしてください。

登録資格 市内在住・在勤者で構成する10人以上のスポーツ活動団体 ※責任者は成人

登録方法 体育センターまたは文化スポーツグループで配布する所定の登録用紙に記入のうえ提出

登録期限 2月24日(金)

問合せ先

・体育センター

☎050-5204-9977

☎52-3415

・圏文化スポーツグループ

☎52-1111 (内線31)

圏域

安城市

土地区画整理事業 保留地(宅地)の分譲

安城市では、安城北部土地区画整理事業地内の保留地1区画を公開抽せん、1区画を一般競争入札で分譲します。

受付期間 2月6日(月)～24日(金)

(土・日曜日は除く)

受付場所 安城市役所区画整理課

課

入札 2月29日(水) 午後1時30分

安城市役所西会館第36会議室

抽選

2月29日(水) 午後3時30分

安城市役所西会館第36会議室

議室

※詳細は問い合わせてください。

問合せ先

安城市役所区画整理課

☎71-20246

その他

スクールサポーター 外国人児童生徒の 学習補助 有償ボランティア募集

市内各小中学校では、支援を必要とする児童生徒の学校生活、学習の補助および支援を行うスクールサポーターを募集しています。

報償金は1時間600円で、教員免許が必要ありません。

教員免許のある方は、そのほかにもさまざまな講師がおりますので、履歴書と教員免許の写しを持参し、学校経営グループへお越しください。勤務の内容・条件などの説明や、講師の

登録を行います。

外国人児童生徒が学校外で集まって行う学習会にて、学習補助をしていただける有償ボランティアの募集も行っています。

詳しくは問い合わせてください。

問合せ先

教育委員会学校経営グループ

☎52-1111 (内線345)

碧南警察署からのお知らせ
変更

愛知県警察では、歩行者と車の事故を防止するために、歩車分離式信号の設置を推進しています。

歩車分離式信号とは、車両用信号機の表示と歩行者用信号機の表示を分離する方式です。

歩行者・自転車と車の事故の多い交差点や駅前、学校近くの信号機を歩行者と車が交差しにくい歩車分離式信号とします。

信号の表示方法が変更になりますので、歩行者や自転車などを運転される方は信号をよく確認していただくとともに、信号待ち時間が、やや増加しますが、交通事故を防止するためですので、ご理解とご協力をお願いします。

高浜市内では、2月ごろ、高

浜中学校西交差点を歩車分離式信号に変更します。

問合せ先

碧南警察署交通課

☎46-0110

市有地の売却

市では、市有地の購入を希望する方を募集します。希望者が複数の場合は、抽選を行います。

売却物件

高浜市小池町二丁目14番

3(590㎡)

購入希望者募集期間 2月

1日(水)～17日(金)

抽選日時 2月27日(月)

会場 市役所4階第5会議室

※詳しくは、都市整備グループで配布するパンフレットでご確認ください。

問合せ先

岡都市整備グループ

☎52-1111 (内線

273)



平成24年度臨時職員募集

次のとおり各職種の臨時職員を募集します。

職種	人員	資格	賃金	勤務先	受付期限	
保育所 保育士	フルタイム(7時間45分)	5人程度	要	月額171,000円	市内公立 保育園	2月10日(金)
	パートタイム(6時間以上)	若干名	要	時給980円		
	パートタイム(おおむね2～6時間) 早朝7:30～9:30 夕方15:30～18:00(19:00) 土曜12:00～18:00/土曜13:00～19:00	若干名	不問	有資格980円 無資格880円 (時給)		
幼稚園 教諭	パートタイム(3.5～6時間) 8:30～14:45	若干名	要	時給980円	市内公立 幼稚園	

問合せ先 こども育成グループ ☎52-1111(内線315)

平成24年度県立刈谷東高等学校通信制課程生徒募集

新入学、転編入学および特科(聴講生)の募集をします。

	応募資格	募集人数	出願期間	選抜日	選抜方法	願書交付開始
新入学	中学校を卒業した方、今春中学校を卒業見込みの方または中学校卒業と同等以上の学力があると認められる方など		2月24日(金)～27日(月) (土・日曜を含む)	3月4日(日)	書類審査、 作文、面接	2月1日(水)
			3月26日(月)～30日(金)	4月1日(日)		
転編入学	高等学校で一部単位を修得した方	普通科 約280人	3月10日(土)～14日(水) (日曜は除く)	3月20日(火)	書類審査、 学力検査 (国・数・ 英)、面接	2月21日(火)
特科			3月14日(水)～18日(日) (土曜は除く、日曜は午後のみ可)		書類審査 願書交付	

問合せ先 県立刈谷東高等学校 ☎21-3349

子宮頸がん等ワクチン予防接種の受け忘れはありませんか

市では、昨年1月より次の3種の任意接種を開始しています。対象の方には、個人通知を行っていますが、接種期間や対象年齢に区切りがありますので、接種を希望する方、保護者の方は、受け忘れがないかご確認ください。

【対象予防接種】

予防接種名	子宮頸がん予防ワクチン (HPV)	ヒブワクチン (インフルエンザ菌b型)	小児用肺炎球菌ワクチン
対象	中学1年生～高校2年生 ※高校2年生は、9月までに初回接種を完了した方に限ります。	生後2か月から5歳未満	
接種回数	3回	接種開始年齢により異なります。	
接種方法	医療機関において個別接種		
接種医療機関	市内指定医療機関(医療機関によって実施できるワクチンが異なります。)		
実施期間	平成24年3月31日まで		
その他	<ul style="list-style-type: none"> 接種には、保健福祉グループが発行する接種券が必要です。 かならず母子健康手帳を持参してください。 これらの予防接種は任意の接種です。ワクチンの有効性、安全性、副反応の状況を踏まえて判断してください。 		

問合せ先 いきいき広場内保健福祉グループ ☎52-9871



- 日** 日時
- 場** 場所
- 内** 内容
- 募** 募集対象・人数
- 持** 持ち物
- 費** 費用
- 催** 主催
- 他** その他
- 申** 申込先・申込方法
- 問** 問合せ先

かわら美術館陶芸教室

◆練りこみ技法教室

- 日** 3月3日(土)
午後1時30分～4時
- 募** 40人(先着順)
- 申** 2月3日(金)午前9時よりミュージアムショップまたはファクス、ホームページで受付

◆端午の節句「かぶと」をつくろう

- 日** 3月11日(日)
午後1時30分～4時
- 募** 40人(先着順)
- 申** 2月10日(金)午前9時よりミュージアムショップまたはファクス、ホームページで受付

* * *

- 場** かわら美術館陶芸創作室
- 費** 高校生以上1,600円、中学生以下800円
- 問** かわら美術館
☎52-3366 FAX52-8100



きもの着付教室

- 日** 3月3日(土)
午後1時30分～3時30分
- 持** 着物一式
- 募** 10人(女性のみ、先着順)

デトックス教室

- 体内にある老廃物や毒素を排出させ、身体の芯からきれいになろう!
- 日** 2月25日(土) 午前10時～11時
 - 費** 300円(材料費)
 - 募** 15人(先着順)
 - 内** エクササイズ、リンパマッサージ、部分燃焼マッサージなど
- * * *
- 場** 高浜ふれあいプラザ
 - 申** 電話またはファクス、メールにて氏名、住所、電話番号を添えて申込
 - 申 問** 高浜まちづくり協議会

- ☎・FAX 87-9112(午前9時～午後5時)
- Eメール hamapla@katch.ne.jp

親子向け人形劇

- 更生保護女性会は、「更生保護活動」「非行防止活動」「子育て支援活動」の3つの柱を掲げ活動しているボランティア団体です。
- 子育て活動の一環として、親子で楽しめる人形劇を開催します。
- 日** 2月11日(土) 午後2時～3時
 - 場** 高浜エコハウス
 - 催** 高浜市更生保護女性会
 - 他** 演者/人形劇団「グレープ」
 - 問** 更生保護女性会事務局(いきいき広場内地域福祉グループ内)
☎52-9871

西三河イベントだより

岡崎市

宗廣コレクション 芹沢銈介展—手仕事を愛で—

- 型絵染で知られる芹沢銈介。本展では、郡上紬作家である宗廣氏が愛蔵する染色作品およびガラス絵などの1点ものの肉筆作品を紹介します。
- 日** 2月11日(土)～3月25日(日)
午前10時～午後5時(最終の入場は4時30分まで) 休館日/月曜日
 - 場** 岡崎市美術博物館
 - 費** 一般1,000円、小中学生500円
※各種障がい者手帳をお持ちの方とその介助者は無料
 - 問** 岡崎市美術博物館
☎0564-28-5000

安城市

特別展 安城ゆかりの大名 藤井松平家

- 徳川家を支えた松平庶家の一つで、江戸時代に大名になった安城市藤井町を発祥とする藤井松平家の歴史を紹介します。

- 日** 2月4日(土)～3月18日(日)
- 場** 歴史博物館
- 費** 400円(中学生以下は無料)
- 問** 安城市歴史博物館
☎77-6655

西尾市

国指定重要無形民俗文化財 鳥羽の火祭り

- 燃え上がる炎に飛び込む勇敢な男たち。天下の奇祭「鳥羽の火祭り」が開催されます。
- 日** 2月12日(日)
・みそぎ/午後3時ごろ
・火祭り/午後7時30分ごろ
 - 場** 鳥羽神明社(名鉄「三河鳥羽駅」下車徒歩約10分)
 - 他** 三河鳥羽駅では、ウォーキングと物産展も開催されます。
※はず夢ウォーク/午前10時～11時30分受付
※とば市(物産展)/午前11時～午後4時
 - 問** 西尾市観光協会(西尾市役所商工観光課内)
☎0563-56-2111

第21回 日本陶芸展



大賞・桂宮賜杯 石橋裕史 彩刻磁鉢“瀝瀝”

会場 高浜市やきものの里かわら美術館

会期 2月18日(土)～3月25日(日)

観覧時間 午前9時～午後5時(観覧券の販売は午後4時30分まで)

休館日 月曜日

観覧料 高校生以上600円(480円)、中学生以下無料

※()内は前売り、高浜市内居住者および20人以上の団体料金。

※75歳以上の方、各種障がい者手帳をお持ちの方ほか、各種割引あり。

関連行事 (詳細は問い合わせてください)

■講演会「陶芸公募展のむかしと今」

とき 3月4日(日) 午後2時～

講師 榎本徹氏(岐阜県現代陶芸美術館館長)

募集 80人(先着順)

内容 明治から続くやきものの展覧会の簡単な歩みを振り返り、今、どのように展覧会を楽しむかを考える

申込 2月12日(日)午前9時より電話にて受付

■ちいさなワークショップ 「春分の日 日時計をつくろう」

とき 3月20日(火・祝)

午前10時～正午、午後2時～4時に随時開催

講師 かわら美術館学芸員

内容 太陽の位置で時間を知る日時計をペーパークラフトで作る

申込 不要

■ギャラリートーク

とき ①2月25日(土) ②3月11日(日)
いずれも午後2時～

参加費 無料(ただし当日観覧券が必要)

内容 学芸員が展示のみどころをご案内

■陶芸ワークショップ 「板作りによる装飾的な花器づくり」

とき 2月19日(日) 午前10時～正午

講師 森克徳氏(陶芸作家)

参加費 高校生以上1,600円、中学生以下800円

募集 20人(先着順)

内容 高浜市在住の陶芸作家森先生の指導のもと、飾りの付いた花器を作る

申込 1月19日(木)午前9時よりミュージアムショップまたはFAXにて受付(申込書が必要)

■音楽ワークショップ「トーンチャイムに挑戦」

とき 2月26日(日) 午後1時30分～4時

講師 RAKUDAチャイムクワイア

募集 小学生以上 20人(先着順)

内容 ハンドベルに似た楽器「トーンチャイム」をみんなで演奏する

申込 1月28日(土)午前9時より電話にて受付

■コンサートボランティアの方々による ロビーコンサート

とき ①3月17日(土) ②3月18日(日)
③3月24日(土) いずれも午後2時～

主催 高浜市やきものの里かわら美術館、毎日新聞社

後援 文化庁、愛知県教育委員会、高浜市、高浜市教育委員会、高浜市観光協会、NHKプラネット中部、名古屋鉄道株式会社

特別協賛 TOTO

協力 シンリュウ

問合せ先 高浜市やきものの里かわら美術館 ☎52-3366 FAX 52-8100

子育て

市役所こども育成グループから、子育て支援に関する情報を毎月1日号で、お知らせします。

支援情報

問合せ先 市役所こども育成グループ
☎52-1111(内線362)

No.81

子ども手当を支給します

子ども手当の2月定期支給分を2月10日(金)に、あらかじめ指定された受給者名義の金融機関口座に振り込みます。今回支給する手当は、平成23年10月から平成24年1月までの4か月分です。支給対象となる方には、通知書を発送しますので、通帳などで入金をご確認ください。

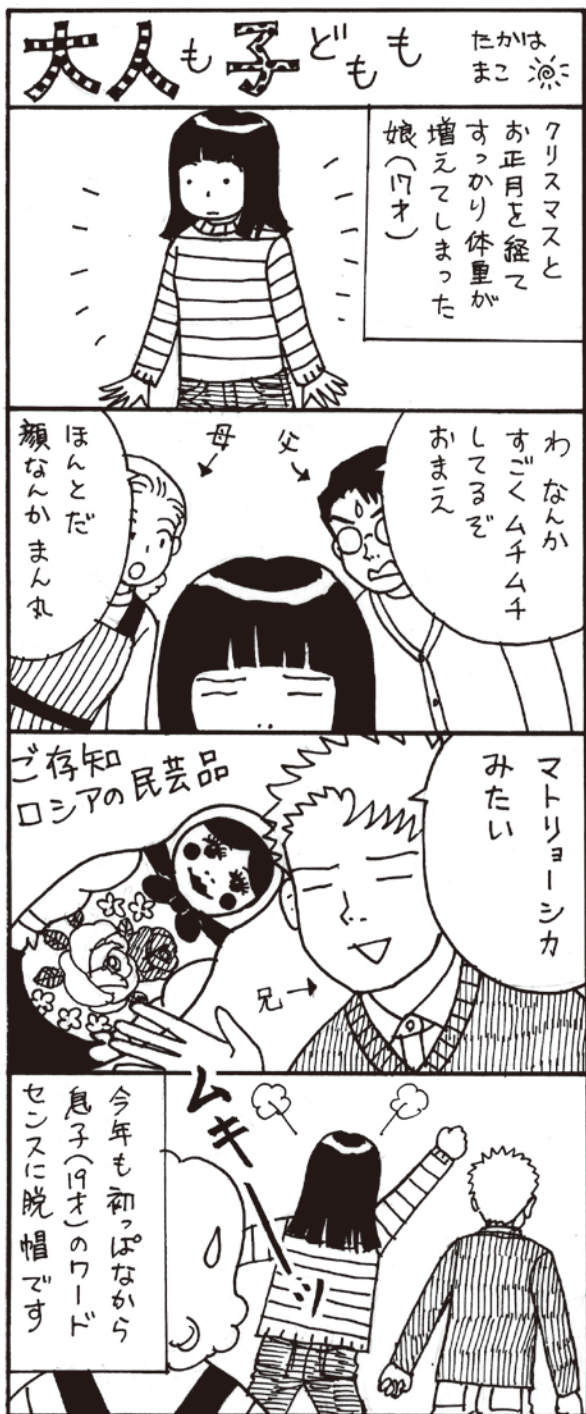
こども食育発表会を開催します

高浜市こども食育推進協議会では、市のこども食育への理解を深めるため、市内のこども食育の実践発表と食育トークを開催します。

とき 2月6日(月) 午後3時~4時30分
ところ JAあいち中央高浜支店2階
内容

- ・食育実践発表(2011カワラッキー賞【一般部門】キングカワラッキー賞受賞 高浜高等学校、高浜小学校、吉浜幼稚園)
- ・食育トーク「(仮)みんなで進める楽しい食育」
酒井映子教授(愛知学院大学)&石川伸会長(高浜市こども食育推進協議会)

参加費 無料
※事前申込は不要です。気軽にお越しください。
問合せ先 高浜市こども食育推進協議会事務局(市役所こども育成グループ内) ☎52-1111(内線362)



M.Sさんからのエピソードです。



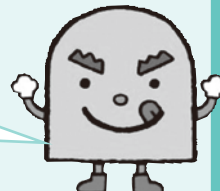
こども食育マスコットキャラクターのかわら食人カワラッキーが、保育園で子どもたちが食べている給食やおやつ作り方の一部をご紹介します。ご家庭でも簡単にできます。ぜひ、お子さんと一緒に作っててください。

◆彩り照り焼き丼

材料(3人分)
鶏もも肉100g、小松菜60g、卵1個、しば漬15g、ごま小ざじ2、ごはん茶碗3杯、油少々、塩少々、A(醤油小さじ2、みりん小さじ1強、中華だし小さじ1/2)

- 作り方
- ①鶏肉は食べやすい大きさに切る。しば漬はみじん切りにする。小松菜は小口切りにし、ゆでて水気をしぼる。
 - ②卵は溶いて、塩少々を加え、フライパンで薄く焼き、細く切って錦糸卵を作る。
 - ③フライパンに油を熱し、鶏肉を中火で炒める。火が通ったらAを入れてからめる。
 - ④ごはんにしば漬を混ぜて丼に盛り、錦糸卵、③の鶏肉をのせ、小松菜、ごまを上から散らす。

鶏肉には、食中毒菌が付着していることがあるから、中心部までしっかり火を通して食べてね。



まちの話題



12月16日(金)

発明家小学生の自信作!

たかはま夢・未来塾発明発見クラブに所属する、野口凌君(港小6年)と堀尾享平君(高浜小5年)が、あいち少年少女創意くふう展2011で、愛・地球博メモリアル賞(野口君)、振興賞(堀尾君)をそれぞれ受賞しました。

市長のもとへ受賞報告に訪れた二人は、雨が降り始めたのをメロディで報せてくれる「雨降り警報機」(野口君)、壁にぶつかると自動で方向転換する車型のコロコロクリーナー「バックストップクリーナー」(堀尾君)と、アイデアの光る作品を披露してくれました。



12月29日(木)

子どもと一緒に「戸締り用心火の用心」

空気が乾燥し火災が起きやすくなる冬、火災を未然に防止するため、年末に消防団が年末夜警を行っています。今年は小学生が小学校区ごとに分かれて「かちかち隊」として参加し、拍子木を打ちながら「火の用心!」と元気に歌って巡回しました。

巡回を終えた後は、消防団員お手製のまかない料理でほっこり。普段なかなかできない体験は、冬休みの楽しい思い出となりました。

高浜市消防団では団員を募集しています!

地域防災の向上のためご協力ください。市内に居住もしくは在勤の男性(20歳以上)であれば、どなたでもご参加いただけます。詳しくは市役所危機管理グループまでお問い合わせください。(☎52-1111 内線332)

1月7日(土)

成人式で味わう懐かしの味

成人式で再会を楽しむのは、旧友、恩師、そして毎日食べた給食の味。衣浦グランドホテルで成人式が行われ、式典後のパーティーで焼きそばやソフト麺など懐かしの学校給食が振舞われました。

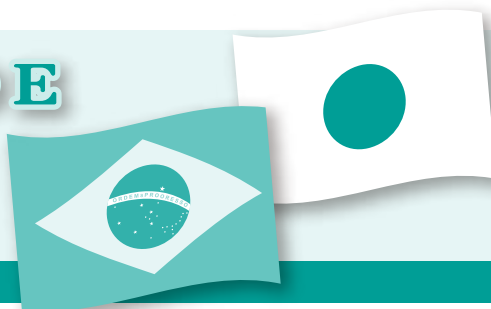
発案したのは、成人式実行委員会のメンバー。思い出の味と共に中学校時代を懐かしみたい、という希望に、ホテルのシェフが腕を振るい当時のメニューを再現しました。

参加者たちは「懐かしい!」と舌鼓を打ちながら話に花を咲かせていました。



PREFEITURA DE TAKAHAMA INFORMA

高浜市役所のお知らせ



Não esqueça da vacinação preventiva, como do Câncer do Colo do Útero (Câncer Cervical)

子宮頸がん等ワクチン予防接種の受け忘れはありませんか

Desde janeiro do ano passado, estão disponíveis nesta cidade, três tipos de vacinas opcionais. Para aqueles que se enquadram como o público alvo, foi enviada uma notificação individual.

Porém, pedimos às pessoas interessadas e aos seus responsáveis, que estejam atentos ao período de vacinação e à classificação por idade, para que a vacina não seja esquecida.

Vacinas Preventivas

Vacinas disponíveis	Vacina preventiva do Câncer do Colo do Útero (HPV)	Vacina Hib (contra Influenza tipo B)	Vacina Pneumocócica Infantil
Público alvo	Estudantes do 1º ano ginásial ao 2º ano colegial ※Estudantes do 2º ano colegial: somente aquelas que tomaram a 1ª dose até setembro.	Crianças a partir de 2 meses de idade a 5 anos incompletos	
Doses	3 doses	Difere conforme a idade em que começou a tomar a vacina.	
Como será aplicada	Vacinação individual nas instituições médicas		
Instituições médicas	Instituições médicas específicas da cidade (o tipo de vacina a ser aplicada varia de acordo à instituição médica)		
Período de vacinação	Até 31 de março de 2012.		
Importante	<ul style="list-style-type: none"> • Para tomar a vacina, é necessário apresentar o cupom emitido pelo Setor de Saúde e Bem-estar (Hoken Fukushi Group). • É imprescindível apresentar a caderneta materno-infantil (boshi kenkou techou). • Aquelas que tomarem a vacina preventiva do Câncer do Colo do Útero e receberem o comprovante de vacinação, deverão apresentá-lo nas próximas vezes. • Estas vacinas são opcionais (não obrigatórias). Ao decidir tomá-las, devem ser levadas em conta a eficácia, a segurança e as reações que poderão ocorrer. 		

Informações: Iki Iki Hiroba – Hoken Fukushi Group (Setor de Saúde e Bem-estar) - TEL 52-9871

Para os estrangeiros que irão fazer Declaração de Imposto de Renda (Kakutei Shinkoku) 確定申告される外国人の方へ

Para os estrangeiros que irão fazer a declaração do imposto de renda, a Secretaria da Receita Federal tem disponível em seu site o método de declaração. Siga as orientações no site.

Estão disponíveis em Inglês, Português e Espanhol:
<http://www.nta.go.jp/nagoya/>

Para fazer sua declaração, utilize o site da Receita Federal, disponível 24 horas:
<http://www.nta.go.jp>

CLIQUE AQUI

Página do site

Foreigners (INCOME TAX)		
English	Português	Español

Página do site



CLIQUE AQUI
確定申告等作成コーナー
(segunda opção de baixo para cima)

経済講演会

TVでおなじみ 中部大学教授 武田邦彦氏の 環境・エネルギー問題と 近未来の産業



とき 2月12日(日) 午後2時~3時30分
ところ 市民センターホール
聴講料 無料(どなたでも大歓迎!)
申込み 商工会で配布する申込書に記入のうえ
高浜市商工会事務局まで申込(FAX可)
主催 高浜市商工会
共催 (社)刈谷法人会高浜支部
後援 高浜市文化協会

問合せ先 高浜市商工会
☎53-1827 FAX53-5661

講師プロフィール

昭和18年生まれ東京都出身。昭和41年東京大学教養学部基礎科学科卒業。同年旭化成工業(株)に入社。同社ウラン濃縮研究所長を経て、平成5年芝浦工業大学工学部教授。平成14年より、名古屋大学教授工学博士、専攻は資源材料工学。

主な著書

- 「エコ」社会が日本をダメにする—真面目な人がバカをみる、あやしい「環境運動」(日本文芸社)
- 偽善エコロジー—「環境生活」が地球を破壊する(幻冬舎新書)
- 誰も知らない「危ない日本」大きな声では言えない7つの問題(大和書房)、ほか多数

同時開催 「たかはまの一店逸品運動」発表会
高浜市内の15店舗が自分のお店の「逸品」を紹介します

LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

ポルトガル語のページを読んで下さい!

広報 **たかはま**

編集・発行 / 高浜市役所危機管理グループ

〒444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2

TEL (0566) 52-1111 FAX (0566) 52-1110

<http://www.city.takahama.lg.jp/>

電子メール info@city.takahama.lg.jp

早期配布にご協力ください。

表紙

江戸から続く火消しの妙技

1月8日に行われた消防出初式で、社団法人愛知県髙土工業組合連合会・愛知県連若鷲会による伝統のはしご乗りが披露されました。(高浜市消防団もりあげ隊企画)高さ7mほどのはしごに身一つで登り技を披露すると、見物客からは大きな拍手が送られ、アマチュアカメラマンたちが盛んにカメラのシャッターを切っていました。



広報たかはまは植物油インキを使用しています。